

登録 NO.	分類 NO.	種別	発行日	発行号数	大阪府盲資料室蔵
			平成31年3月	第127号	

目 次

御 挨拶	全日本盲学校教育研究会会長	神 田 正 美	1
	みやぎ大会運営委員長	菅 井 理 恵	2
祝 辞	文部科学大臣	林 芳 正	3
	宮城県教育委員会教育長	高 橋 仁	4
全 体 会 (講演)	「全盲弁護士の夢のかなえ方」 弁護士法人つくし総合法律事務所所属弁護士 大 胡 田 誠		5
分科会への提言・感想			17
分科会記録	第1分科会(学習指導1)		42
	第2分科会(学習指導2)		56
	第3分科会(生活)		72
	第4分科会(特別支援)		88
	第5分科会(理 療)		104
全日本盲学校教育研究会総会報告			119

分科会記録

第1分科会（学習指導1）

・討議の柱

- 1 視覚障害の特性に応じた学習の基礎・基本を身につけるための指導
- 2 コミュニケーション能力や表現力を育てる指導

・発表主題

- 1 毛筆と墨から感じる表現活動の取組
八戸盲 高橋 偉樹
- 2 楽譜指導の実践報告
～中学部1年を中心に～
筑波附属視覚 熊沢 彩子
- 3 言葉の知識理解を深める国語の授業
～集団学習での学び合いを大切にしたい合同国語の実践～
静岡視覚 海野 考美
- 4 地理を学ぶ楽しさを実感できる授業を目指して
～地図活用を中心とした取組～
松山盲 森本 優子
- 5 円滑な接続に焦点を当てた作業学習
佐賀盲 宮田 義弘
- 6 ちょっと寄りたくなる学校図書館
～多様な価値観を知り、主体的な表現へ～
兵庫視覚 衣笠 紀久子

-
- 助言者 長尾 博 (元宮城教育大学 教授)
澤田 真弓 (国立特別支援教育総合研究所 上席総括研究員)
- 司会者 石山 信子 (青森県立盲学校 教諭)
内村 昌彦 (青森県立八戸盲学校 教諭)
- 記録 引田 夏実 (宮城県立視覚支援学校 教諭)
千葉 理子 (宮城県立視覚支援学校 養護教諭)
藤原 遥香 (宮城県立視覚支援学校 講師)

参加者 54名

第2分科会（学習指導2）

・ 討議の柱

- 1 視覚障害の特性に応じた学習の基礎・基本を身につけるための指導
- 2 学ぶ意欲を引き出す指導や教材・教具の工夫

・ 発表主題

- 1 さわってわかるてこのつりあい 筑波附属視覚 やま だ たけし
山田 毅
- 2 本校における盲・弱視生徒合同の理科学習の実際
～それぞれの生徒の実態や取り組み方の違いに配慮した授業の取り組み～ 帯広盲 まふらね みちたか
間船 通孝
- 3 小学部における体育の授業展開について 岡崎盲 しばた ひであき
柴田 英昭
- 4 重複児童の歩行指導について
～空間認知と歩行能力の視点から～ 京都盲 つかもと ゆうすけ
塚本 裕亮
- 5 弱視児童A児の表現する力を育てるための算数科学習指導 柳河特別支援 たけい ちひろ
武井 千紘
(代理) おかざき よしひろ
岡崎 好宏
- 6 アセスメントに基づいた算数の基礎・基本の定着を目指した指導 香川盲 よし た みつる
吉田 満
- 7 扇形モデルを用いた盲の生徒への分数の指導
～視覚障害（盲）の認知特性を踏まえた分数概念の形成～ 山形盲 すず き さとし
鈴木 聡

-
- 助言者 こばやし ひでゆき 小林 秀之 (筑波大学 人間系障害科学域 准教授)
おおうち すずむ 大内 進 (国立特別支援教育総合研究所 客員研究員)
- 司会者 しもつぼ きみこ 下坪 喜美子 (岩手県立盛岡視覚支援学校 教諭)
たむら わたる 田村 亘 (岩手県立盛岡視覚支援学校 教諭)
- 記 録 きとう ゆうな 佐藤 優菜 (宮城県立視覚支援学校 教諭)
きとう のぞむ 佐藤 望 (宮城県立視覚支援学校 教諭)
おおた ひろこ 太田 博子 (宮城県立視覚支援学校 実習助手)

参加者 61名

第3分科会（生活）

・ 討議の柱

- 1 自立と社会参加を目指した基礎的な生活力をつける指導
- 2 多様化した幼児児童生徒の社会参加に向けた支援のあり方

・ 発表主題

- | | | |
|---|--------|--------------------|
| 1 一貫した指導の共通理解と基本的な資料の作成 | 札幌視覚 | たかしま あや
高島 綾 |
| 2 つながる力、伝える力、認め合える力を育む小集団活動 | 和歌山盲 | なかもと とちや
中本 智也 |
| 3 コミュニケーション力の向上をめざした支援
～自分の思いを適切に伝えるために～ | 石川盲 | かたおか ますみ
片岡 眞澄 |
| 4 体験を通じた余暇指導
～やりたいことをみんなでやろう～ | 群馬盲 | とみざわ やすなり
富澤 恭成 |
| 5 児童生徒が主体的に生活することができる指導方法の工夫改善 | 広島中央特支 | ほんき よしこ
伴木 義子 |
| 6 主体的学びの実現を目指した重複教科会の取り組み
～教員による研修を通して～ | 福島視覚 | き がわ たくみ
佐川 匠 |
| 7 健康課題の現状とその解決にむけて | 明星視覚 | まつざき らみこ
松崎 史子 |
-

- | | | |
|-----|-------------------|----------------------|
| 助言者 | すがい ひろゆき
菅井 裕行 | (宮城教育大学 特別支援教育講座 教授) |
| | たなか よしひろ
田中 良広 | (帝京平成大学 現代ライフ学部 教授) |
| 司会者 | こまつ かずき
小松 和紀 | (秋田県立視覚支援学校 教諭) |
| | ふかがわ りょう
深川 亮 | (秋田県立視覚支援学校 教諭) |
| 記 録 | はたなか ちあき
畑中 千昭 | (宮城県立視覚支援学校 教諭) |
| | しょうじ せいこ
庄司 聖子 | (宮城県立視覚支援学校 教諭) |
| | わたなべ みな
渡邊 美名 | (宮城県立視覚支援学校 代替実習助手) |
| 参加者 | 48名 | |

第4分科会（特別支援）

・ 討議の柱

- 1 視覚特別支援学校（盲学校）における専門性の維持・向上
- 2 視覚障害教育におけるセンター的役割とネットワーク及び課題

・ 発表主題

- 1 本校のセンター的役割について
～奈良県視覚障害教育研究会のこれまでとこれから～
奈良言 鈴木 英隆
- 2 本校が担うセンター的役割の取組と展望
徳島視覚 倉元 麻由子
- 3 秋田県版スマートサイトについて
～視覚に障害がある方の総合的支援の窓口として～
秋田視覚 長崎 雪子
- 4 重複障害幼児の「見る力」を高めるための取組
～自ら外界に働きかける力を育てるために～
富山視覚 嶋田 沙織
- 5 体験に基づく確かな言語力を獲得する指導の工夫
～作業学習における稲作体験を通して～
沖縄言 上地 孝重
- 6 全盲の生徒の都立普通高等学校への進学
筑波附属視覚 中田 ちずか

-
- 助言者 永井 伸幸（宮城教育大学 特別支援教育講座 准教授）
若山 洋（宮城県総合教育センター 特別支援教育班 次長）
- 司会者 中村 恒子（山形県立山形盲学校 教諭）
梅津 和敏（山形県立山形盲学校 教諭）
- 記録 前原 久仁子（宮城県立視覚支援学校 教諭）
関矢 好佑（宮城県立視覚支援学校 教諭）
高橋 美季（宮城県立視覚支援学校 講師）
- 参加者 55名

第5分科会（理療）

・ 討議の柱

- 1 理療科および保健理療科における教材を活用した指導の工夫
- 2 生徒の実態に応じたあん摩基礎実習の指導
～強揉みの指導、母指揉捏の指導、姿勢の指導、触察の指導など～
- 3 多様な生徒の自立的な学習を進めるための指導方法
～高齢生徒や学習意欲の低い生徒など学習に困難を抱える生徒への指導～
- 4 自由

・ 発表主題

- 1 あん摩実技における合同授業の取組
～多様な生徒との関わりを通じて意欲の向上を図る～ 札幌視覚 とり ば まさ ゆき 鳥羽 晶 幸
- 2 揉捏の流れ、リズムを中心にした教材づくりと指導 松本盲 こう の たか のり 河野 隆 則
- 3 知識の定着を促す教材活用の工夫について
～eラーニングを取り入れた教科指導の実践から～ 宮城視覚 かま た のぼる 鎌田 昇
- 4 国家試験問題学習ツールの作成とその活用 浜松視覚 いけ た ひろし 池田 宏
- 5 理療科の学習における中途視覚障がい者の支援について 大分盲 すえなが たかみつ 末永 多香光
- 6 個々のニーズを引き出す効果的な指導体制作り
～高等部理療科における自立活動の指導を通して～ 高知盲 うえ みつ よう ら 上光 陽 子
- 7 滋賀県立盲学校における臨床実習の取り組み
～継続外来を中心に～ 滋賀盲 まえ はら たけ し 前原 健 司
- 8 3Dプリンタの活用
～NPO法人IGB・慶應義塾大学・本校が連携した教材開発～
横浜市盲 よし き いきお 吉木 功

-
- 助言者 くりはら かつみ 栗原 勝美（日本理療科教員連盟会長・東京都立文京盲学校 主任教諭）
みやもと としかず 宮本 俊和（元筑波大学教授）
- 司会者 みずもと たけし 水本 剛志（福島県立視覚支援学校 教諭）
やぶき じゆん 矢吹 淳（福島県立視覚支援学校 教諭）
- 記 録 しみず くにとし 清水 邦俊（宮城県立視覚支援学校 教諭）
よこやま らみたけ 横山 文武（宮城県立視覚支援学校 教諭）
くわはら かすみ 桑原 寿美（宮城県立視覚支援学校 教諭）

参加者 81名